

ヨセフ——からだの生活のための、円熟した聖徒の支配する面の予表

聖書：創 49:22, 25-26. ローマ 5:17, 21. 14:17-18. 箴 4:18

- I. 靈的な経験によれば、ヤコブとヨセフは一人の人です。ヨセフは、円熟したイスラエルの支配する面、ヤコブの円熟した性質におけるキリストの構成を代表します。完全な方であるキリストで構成された円熟した聖徒として、ヤコブはヨセフを通して支配しました——創 41:39-44. ヘブル 6:1 前半. ガラテヤ 6:8. 5:22：
- A. ヨセフ、「夢見る者」(創 37:19)は、神の見方にしたがって、彼の民が命に満ちた小麦の束、また光に満ちた天体であることを夢見ました。円熟した命の支配する面は、決して神の民を罪定めすることがなく、むしろ彼らを牧養し珍重します(5-11節)。
  - B. 円熟した命の支配する面は、常に主の臨在を享受する生活です。彼の臨在のある所にはどこでも、権威、統治する力があります——39:2-5, 21-23。
  - C. ヨセフ自身の夢はまだ成就されていませんでしたが、彼は信仰と大胆さを持って、獄にいる二人の仲間の夢を解き明かしました(40:8)。結局、ヨセフは間接的に、信仰によって語り、給仕役の長の夢を解き明かすことを通して、獄から釈放されました(41:9-13)。そして彼は直接、大胆に語ってパロの夢を解き明かすことを通して、王座に導かれました(14-46節)。釈放と権威が彼に臨んだのは、いずれも彼の語ることを通してでした。
  - D. わたしたちは自分の感覚にしたがってではなく、天のビジョンにしたがって語るべきです。わたしたちはビジョンのある者、神の永遠のエコノミーを見る者ですから、神のエコノミーの絶対的な真理にしたがって語るべきです——使徒 26:16-19。
- II. ヨセフの生涯の記録は、その靈の統治の啓示です。なぜならその靈の統治は、円熟した聖徒の支配する面であるからです。その靈の統治は(命の中で王として支配する生活は、神の王国の実際の中で、神聖な命の拘束、制限、統治の下にある)、その靈の他のどの面よりも高いのです——ローマ 5:17, 21. 14:17-18. 参照、II コリント 3:17-18. II テモテ 4:22. 啓 4:1-3：
- A. ヨセフは自分の兄弟たちに対して人の感覚と情緒に満ちていましたが、自分自身とすべての感覚を、その靈の統治の下に保ちました。彼は聡明さをもって、賢く、識別をもって自分の兄弟たちに対応し、彼らの必要にしたがって彼らを取り扱い、彼らを成就し建造して、彼らが団体の民となり、共に生活して、地上での神の証しとなることができるようにしました——創 42:9, 24. 43:30-31. 45:1-2, 24。
  - B. ヨセフは自分を否み、自分を絶対的に神の主権ある導きの下に置いて、完全に神と神の民の権益のために振る舞いました。
  - C. 神の拘束の下でのヨセフの生活は、キリストの人の生活の描写であり、神聖な命の円熟と完成を現し、神の王国をもたらしました——ヨハネ 5:19, 30 後半. 7:16, 18. 14:10. マタイ 8:9-10。
  - D. ヨセフが彼の兄弟たちに対応したことで、彼が穏やかな生活、聡明な生活、識別のある生活——王国の生活の実行としての、自己を否む生活をしたことを見ます——歴代下 1:10. イザヤ 30:15 前半. ペリピ 1:9. I テモテ 5:1-2。
  - E. ヨセフの感情、感覚、考慮、好みは、完全にその靈の統治と抑制の下にありました——箴 16:32。

- F. ヨセフの首の周りがある金の鎖は、従順のために与えられた聖霊の美しさを表徴し、服従において表現されます。ヨセフの支配する生活は、わたしたちがキリストを生きるために、わたしたちの首に鎖が付けられなければならないこと、すなわち、わたしたちの意志が聖霊によって征服され、服従させられなければならないことを見せています——創 41:42. 雅 1:10。
- G. 神が自分をエジプトに遣わしたというヨセフの認識は（たとえ彼の兄たちが彼に対して悪を計ったとしても——創 45:5, 7. 50:19-21. 参照、41:51-52）、ローマ第 8 章 28 節から 29 節におけるパウロの言葉の実際です。
- III. ヨセフは苦難を受けて自分自身を否んだので、命の供給の豊富を得ました。民は彼から食物を受けるために、四種類の代価を払わなければなりません。すなわち、彼らの銀（便利さ）、彼らの家畜（生活の手段）、彼らの土地（資源）、彼ら自身です——創 47:14-23. 啓 3:18 :**
- A. わたしたちは分与する方としての主から命の供給を受けようとするなら、わたしたちの便利さ、生計の手段、資源を彼に与えなければなりません。わたしたちは彼に与えれば与えるほど、ますます彼から命の供給を受けます。
- B. 最後に、満足のための食物と増殖のための種を含めて、最上の分け前を主から受けるために（創 47:23）、わたしたちは自分自身、わたしたちの存在のあらゆる部分を、彼に明け渡さなければなりません（レビ 1:4）。
- IV. ヨセフは実を結ぶ大きな若枝として（創 49:22）、枝としてのキリストを予表し（イザヤ 11:1-2）、彼の枝としての信者たちを通して（ヨハネ 15:1, 5）、神を枝出しします。水源は実を結ぶ源である神を表徴し（詩 36:9. エレミヤ 2:13）、枝が垣を越えることは、キリストの枝としての信者たちが、あらゆる制限を超えてキリストを広げ、あらゆる環境の中で彼を大きく表現することを表徴します（ピリピ 1:20. 4:22. ピレモン 10 節）。**
- V. ヨセフに対する宇宙的な祝福は、新天新地における新エルサレムにおいて究極的に完成し、その中であらゆるものは新しく、キリストと彼の信者たちにとって祝福となります——創 49:25-26. 申 33:13-16. 啓 21:5 :**
- A. 造り変えは、神聖な命の新しさをもって新陳代謝的に変えられることです。円熟は、わたしたちを変える神聖な命の新しさで満たされることです。祝福は命の満ちあふれです。ヨセフを伴うヤコブの命の終局は祝福の命であり、これは彼の輝きの頂点でした——箴 4:18. ヘブル 11:21. 創 47:7. 48:15-16。
- B. 神だけが新しいのです。神から遠く離れているものは何であれ古いのですが、神に戻るものは何であれ新しいのです——Ⅱコリント 5:17。
- C. 新しくされることが意味するのは、神に戻り、神のものをわたしたちの中に入れて、からだの生活のために、わたしたちが神とミングリングされ、神と一になるということです——4:16. ローマ 12:1-2。
- D. 神をわたしたちの新しさの祝福として受ける秘訣は、あらゆるものを神にもたらし、神にあらゆるものの中に入れていただくことです。
- E. ヨセフに対する「宇宙的な」祝福は、祝福が至る所にあることを意味します。わたしたちの賛美は、あらゆる堕落ののろいを祝福に変えます——エペソ 5:20. I テサロニケ 5:16-18。